

あらかわ遊園に行ってみよう!

みんな、今年4月にリニューアルしたあらかわ遊園にはもう行ったかな？
 今回は、あらかわ遊園のおすすめポイントを紹介しします！
 また、1年中遊べる年間パスポートを荒川区民限定で販売しています。そちらもチェックしてね。



今、一番人気! ファミリーコースター

いも虫型の、自稱・日本で一番遅いジェットコースター。リニューアル前から走っていて、今も昔も大人気のアトラクションです!



大人気の どうぶつ広場

フワフワでかわいい動物がいっぱい! アルパカやモルモット、ミリアキヤットなどの動物がみんなを待っています。



光や音楽に包まれた幻想的な世界! / イルミネーション

夜間開園時は、園内をイルミネーションで彩っています。また30分に1回、光が音楽に合わせて変化する「光と音のショータイム」を行っています。点灯時間は日没から午後8時まで!



令和4年度荒川区文化祭

小学生と中学生の 展示俳句入賞者と作品の発表

荒川区は 俳句のまち だよ

中学生	小学生
<p>優秀賞</p> <p>花火果て空の静けさ戻りけり 蚊帳を張りまるで気分は秘密基地 心臓の鼓動と花火響く夜</p> <p>尾久八幡中学校 3年 二宮健瑠</p>	<p>優秀賞</p> <p>かき氷食べて見せあう口の中 水でつぼうえんりよはむ用ねらいうち 水鉄砲狙いを定めいざ発射</p> <p>第三瑞光小学校 3年 向井まい 第三瑞光小学校 3年 中込瑠璃子 第七峡田小学校 6年 斎藤虎太郎</p>

11月3日〜5日に、令和4年度荒川区文化祭・俳句展示会(会場・町屋文化センター)が開催されました。今回、小学生と中学生の入賞者と作品を紹介しします。(敬称略)

Topics

オーストラリアに留学中の高校生と交流しました

9月21日、第三日暮里小学校で、オーストラリアに留学している高校生とオンラインで交流するイベントが開催されました。
 今年の3月から留学している高校生4名が、第三日暮里小学校の6年生に向けて、留学先の学校やホストファミリーとの生活などについて英語で発表をしました。留学生には荒川区出身の高校生もいて、児童の皆さんは興味深く耳を傾けていました。
 また、児童からはたくさんの質問が出て、英語がうまくなるためのアドバイスをもらったり、日本とオーストラリアの生活習慣の違いを教してもらったりして、将来の夢を叶えるための参考になったという児童もいました。



▲オンライン交流をする児童と高校生

あらかわ 今昔ものがたり

〔あらかわの歴史と伝説〕

その141 江戸道とお地藏さん

～六地藏と蓮田子育地藏～

町を歩いていると、古い石仏を見かけることがあるよね。町の人たちに大切にされ、小さいお堂に納められているものもある。今回は、宮地交差点の近く、荒川四丁目の「六地藏」と「蓮田子育地藏」を紹介するよ。

江戸道とお地藏さん 宮地交差点から細い道を北東に進むと数体の石仏が並んでいる。通称「六地藏」。お隣には子育てに御利益があるという「蓮田子育地藏」があり、前を行き交う人がお参りしていくよ。ここから北に向かえば町屋に着く。「江戸道」と呼ばれ、江戸時代はこの道を通って日本橋方面に向かったんだ。古くから使われてきた大切な道だったんだね。

六地藏はお地藏さん? 六地藏というのは、お寺の入口や村などに置かれた6体のお地藏さんのこと。お地藏さんはお坊さんのような姿をしていて杖や宝珠なんかを持っているね。江戸道の「六地藏」はどうか? なにに、お地藏さんじゃないものもあるし、6体よりも多く立っているって? よく気がついたね。この

【問合せ】荒川ふるさと文化館 ☎(3807)9234

野執筆 野尻さん

石仏は、右の奥から大日如来、青面金剛(3体)、地藏菩薩、青面金剛、前の列は地藏菩薩、それに馬頭観音と観音菩薩の一部なんだよ。大日如来はとても古くて江戸時代の初めの頃の正保2年(1645)に作られたんだ。お地藏さんはたった2体。一番多いのは青面金剛だ。昔この辺りで流行した庚申信仰のご本尊として彫られたもので庚申塔っていうんだ。

集められた石仏 荒川四丁目の「六地藏」の場所は江戸時代の集落の境で、お地藏さんや庚申塔がまつられていた。そのうち、いろんな石仏がここに集まってきたんだ。道標のような役目も果たしていたので、いつの間にか「六地藏」と呼ばれるようになったんだよ。

地藏の縁日と御十夜祭 毎月、四の日(4日・14日・24日)は縁日でたくさんのお花が飾られる。11月3日の御十夜祭には、大きな数珠を回す百万遍供養が行われてきたんだ。コロナ禍で中止になっているけど、来年は地域の伝統的な行事が見られるといいね。



▲六地藏と蓮田子育地藏